



令和6年10月1日 横浜中央卸売市場食肉市場で 新たな仲卸業者が営業を開始します

全国に10か所ある中央卸売市場食肉市場の一つである横浜中央卸売市場食肉市場（鶴見区大黒町）は、市場での取引を通じて、地域への安全・安心で質の高い食肉の安定供給を支えています。

このたび、株式会社丸富商店の100%出資会社である「株式会社マルトミ」が牛を取り扱う新規仲卸業者として、令和6年10月1日（火）から営業開始することが決まったため、お知らせします。

これを機に株式会社丸富商店は、神奈川県内や横浜市内への販売拡大を見込んでおり、横浜食肉市場発の安心、安全で良質な牛肉が、これまで以上に身近で購入いただけるようになることが期待されます。

新たに営業を開始する仲卸業者の概要

株式会社マルトミ

東京都板橋区に拠点を置き、東京や神奈川など首都圏を中心に卸問屋、小売店、飲食店約500社以上との取引を行う食肉卸大手の「株式会社丸富商店」の100%出資により、同社の食肉（牛）加工業務を担う子会社として、令和3年4月に設立。

本社所在地：横浜市鶴見区大黒町3-53（食肉市場内） 代表取締役：今井 英樹

<代表コメント>

横浜食肉市場に本社移転をいたしました。横浜食肉市場で購買した和牛を加工いたします。移転前は、東京都内を中心に配達を行っていましたが、これからは、横浜市内・神奈川県内に販路を拡大し、グループ会社の丸富商店より美味しいお肉をお届けいたします。

期待される効果

○ 市民の皆様への安全、安心、高品質な食肉提供の一層の充実

株式会社マルトミが横浜食肉市場で買付、加工した牛肉が、市内の小売店や飲食店等に供給されることにより、市民の皆さまへの安全、安心、高品質な食肉の提供が一層充実していくと期待されます。

○ 市場取引の一層の活性化

仲卸業者が増え、市場の取引も増えることで、より多くの生産者の方に出荷先として当市場が選択いただけることが期待され、当市場の一層の活性化につながります。

裏面あり



GREEN X EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



横浜市中心卸売市場食肉市場について

所在地： 横浜市鶴見区大黒町3-53

特 色： 横浜食肉市場は東日本で最初の食肉専門市場として昭和34年に開設されました。

新鮮で安全・安心な食肉を安定的に供給するため、集荷から食肉生産、せり、仲卸による部分肉加工までを一貫して行う、と畜場を併設した食肉市場です。

大消費地の食肉流通拠点として、年間約200億円規模の市場を形成し、地域経済の発展と市民の食生活の安心・安全を支えています。



▶横浜食肉市場PR館

食肉市場に隣接。取り扱いのある食肉ブランドの紹介や新鮮なハマモツの販売をしています。

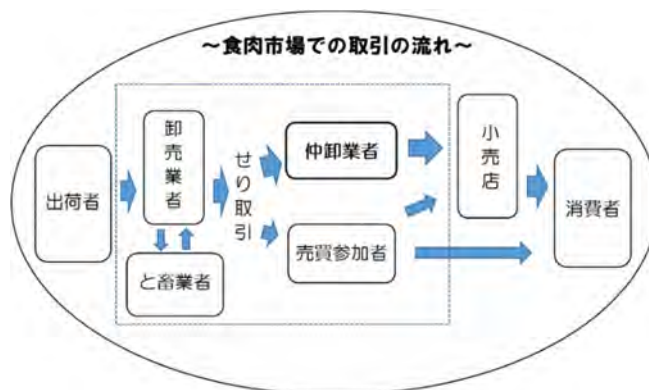
<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/chuoshijo/promotion/syokunikupr.html>



(参考) 仲卸業者とは

市場内で牛・豚などの枝肉をせりなどにより仕入れ、市場内の店舗で部分肉に加工し、食肉小売商や販売店等に販売しています。

横浜市中心卸売市場条例では、仲卸業者の責務として、公正かつ妥当な評価による明朗な取引の推進及び自らの創意工夫により、市場における取引の充実及び市場の活性化などの役割を定めています。



※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。

お問合せ先

(全般に関すること)

横浜市経済局中央卸売市場食肉市場経営担当課長 山口 宣子 Tel 045-511-0494

(株式会社マルトミに関すること)

株式会社マルトミ 代表取締役 今井 英樹 Tel 045-834-6875



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

